

X'mas 例会 & 家族会プログラム

日時・・・12月23日(日) 17:30～
会場・・・KKRホテル熱海
受付・・・小松 巖 君 安田 克己 君
司会・・・石村 孝治 君



- +:+:+:+:+ 第1部 +:~+:+:+:~+
- | | | |
|----------------|-----|---------|
| 1. 点 鐘 | 会 長 | 梅田 邦彦 君 |
| 1. 聖句朗読・開会の挨拶 | | 後藤 軍治 君 |
| 1. 国歌斉唱・ワイズソング | | 全 員 |
| 1. ワイズの信条 | | 緒方 哲郎 君 |
| 1. 会長挨拶 | 会 長 | 梅田 邦彦 君 |
| 1. ゲスト・ビジター紹介 | 会 長 | 梅田 邦彦 君 |
| 1. 書記報告 | 書 記 | 松永 正考 君 |
| 1. 委員会報告 | | 各担当委員 |
- +:+:+:+:+ 第2部 +:~+:+:+:~+
- | | | |
|-------------------|-------------|---------|
| 1. キャンドルサービス | 全 員 | |
| 1. 賛美歌 [109] | 全 員 | |
| 1. 来賓挨拶 | Y M C A 理事長 | 森 重男 様 |
| 1. 食前の言葉 | | 青木 義美 君 |
| 1. 乾杯・会食 | 直前会長 | 山崎 英史 君 |
| 1. 誕生日・結婚記念日の祝い | | 司会者 |
| 1. 各種表彰 | | 担当委員会 |
| 1. 家族紹介 | | 司会者 |
| 1. クリスマス賛美歌 [312] | 全 員 | |
| 1. サンタクロース入場 | | 担当委員会 |
| 1. ゲーム・余興 | | 担当委員会 |
| 1. 福引抽選会 | | 担当委員会 |
| 1. 出席・スマイル・基金報告 | | 担当委員会 |
| 1. 賛美歌『送別旅行』[405] | 全 員 | |
| 1. 閉会の言葉 | B副会長 | 村上 達也 君 |
| 1. 点 鐘 | 会 長 | 梅田 邦彦 君 |

第6回 役員会報告

平成30年12月3日(月) 19:30より 於:ワイズ事務所

◎ 会長挨拶 会長 梅田 邦彦

● 報告事項

- | | |
|-----------|----|
| 1. 12月予定 | 報告 |
| 2. 各委員会報告 | 報告 |
| 3. その他 | 報告 |

● 議 題

- | | |
|-------------------------|----|
| 1. YY談義の決算について | 承認 |
| 2. ドッジボール決算について | 承認 |
| 3. 富士山部大会決算について | 承認 |
| 4. 年賀はがきコンテストについて | 承認 |
| 5. 市民安全運動(飲酒運転撲滅運動)について | 承認 |
| 6. 12月例会プログラムについて | 承認 |
| 7. 12月クリスマス家族会について | 承認 |
| 8. 年初顔合わせ会について | 承認 |
| 9. 新年年賀広告について | 承認 |
| 10. スキー教室募集・予算について | 承認 |
| 11. その他 | 承認 |

* 次回例会: 1月7日(月)

1月 例会担当予告

《例会日》1月28日
於:KKRホテル

受 付	野田 進 君	聖 句 朗 読	小林 秀樹 君
	森 重男 君	開 会 の 挨 拶	
司 会	栗本 治郎 君	食 前 の 言 葉	清 水 仁 君
信 条	森田 金清 君	閉 会 の 言 葉	深澤 勇弘 君



熱海ワイズメンズクラブ ホームページ ▶ <http://atami-ys.net> メール ▶ mail@atami-ys.net

赤い羽根共同募金

CS 委員長 矢崎 至 宏



11月20日午前10時からマックスバリュ―熱海店入口2ヶ所にて、街頭募金活動を行いました。当日は、気候も穏やかで、梅田会長始め総勢14名のメンバーの参加で行いました。今回は、のぼりをあげたこともあり、買い物に行く足を止め、「ワイズでやっているんだ」と声をかけて、募金をしてくださる方も何人もいらっしゃいました。参加されたメンバーの皆様お疲れ様でした。また、11月の例会でのメンバーのご協力もあり総額49,068円集まりました。これからも支援や参加の輪を広げ、社会福祉に貢献していきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。



11月 例会報告 [広報会報委員] 杉山 伸也

11月26日、KKRホテル熱海にて、11月例会が開催されました。席上、熱海消防本部の皆様によるAEDの使用方法及び心肺蘇生法のレクチャーが行われました。お話に出てきた「胸をPUSH、AEDをPUSH、あなた自身をPUSH」の標語のとおり、



ほんの少しの勇気で救える命があります。そして、参加者一同、熱心に講習に取り組む姿からは、ワイズメンの強い社会奉仕精神が感じられました。

CHARTERED.DEC.15.1963

発行責任者 梅 田 邦 彦
編集長 橋 本 一 実
副編集長 石 村 孝 治
編集委員 草 柳 義 則・齊 藤 栄
杉 山 伸 也・鈴 木 道 夫
事務所 (〒413-0016) 静岡県水口町15-15
TEL・FAX (050)7502-2610 / (0557)81-7518



2018
12
Vol.642

TO ACKNOWLEDGE
THE DUTY THAT
ACCOMPANIES
EVERY RIGHT

[強調月間]

EMC-MC

今月の聖句

人を裁くな。そうすれば、あなたがたも裁かれることがない。人を罪人だと決めるな。そうすれば、あなたがたも罪人だと決められることがない。赦しなさい。そうすればあなたがたも赦される。与えなさい。そうすればあなたがたも与えられる。

ルカによる福音書 6章37〜38節

《例会日》
毎月第4月曜日
午後6:30～9:00
《会場》
KKRホテル
TEL 0557-85-2000

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF

ATAMI

国際会長主題 Moon Sang Bong
「私たちは変えられる」
“Yes, we can change”

東日本区理事主題 宮内 友弥
「為せば、成る」
“No challenge, No fruit.”

アジア太平洋地域会長主題 田中 博之
「アクション！」
“Action!”

富士山部部長主題 渡邊 実帆
「生き活き!ワクワク!仲間と共に!」
“For Lively! and Exciting!
Together with fellow!”

熱海クラブ 会長主題 | 熱く語り、共に学び、笑顔で参加、団結奉仕!
Speak with enthusiasm, learn together, join with a smile and unite for services!



富士山部大会は16名のメンバー・メネット笑顔で参加いたしました!!

11月例会報告		スマイル	
在籍者	46名	11月	37,000円
療養会員	1名	累計	195,500円
広義会員	1名	YMCA基金	
出席者	43名	11月	3,563円
ビジター	0名	累計	18,517円
ゲスト	0名	BF基金11月	
メネット	2名	切手	0kg
コメント	0名	累計	0kg
出席率	98%	現金	37,000円
	計 39名	累計	248,000円
10月メーキャップ		10月訂正出席率	
3名		98%	

Happy Birthday *お誕生日おめでとう*

- | | |
|--------------|--|
| 2日 諸岡 秀和 君 | |
| 10日 池田 直文 君 | |
| 14日 鈴木 道夫 君 | |
| 18日 泉明寺みずほ 君 | |
| 20日 矢崎 至宏 君 | |
| 24日 日下 智博 君 | |



- …メネット…
- | | |
|-------------|--------------|
| 2日 小原 衣鈴さん | 18日 栗本 恵利子さん |
| 10日 津田 正江さん | 23日 小松 真弓さん |
| 16日 蛭田 訓子さん | |

Happy Wedding Anniversary *結婚記念日*

- | |
|------------------|
| 31日 日下 智博 君・知里さん |
|------------------|



熱海YMCA 第33回 中学生英語スピーチコンテスト

熱海YMCA 理事長 森 重男

佳く手入れのゆきとどいた秋の庭園を望む起雲閣音楽サロンに於いて11月24日(土)に東部地区中学校11校から32名の参加を得て開催された。

審査委員は土屋恒夫Y's・三井敏正Y's・県立伊東高校、伊東商業高校のALT2名の4名で審査を行った。自作の高度な文章を情感込めてスピーチをする人、少し準備が不足して棒読みになってしまった人、ペアを組んでジェスチャーを交えて発表する人、それぞれに特徴のある発表をし努力がうかがえた。

講評は土屋先生から生徒を評価し ALT 女性2名からは、多勢の前で発表することになれて、高校へ進んでからも英語に親んでもらいたいと三井先生からはユニークなお話が有り別紙で掲載します。



第33回中学生 英語スピーチコンテスト講評

浜松大学(現:常葉大学)
名誉教授 三井敏正

英語の発音の大切さは海外に行ってはじめて分かります。誤解されないためにも、すぐに理解してもらうためにも発音の基本は身につけなければなりません。例えば、日本語にない英語の th の音は上の歯と舌先で摩擦させて出す歯擦音(しさつおん)と呼ばれるものですが、日本人は日本語の「ス」「ズ」で代用してしまいます。

ホームステイに行った学生がステイ先で、お風呂に入る許可を取ろうとして、お風呂は日本語でバスだから、「お風呂に入っているですか?」を May I take a bus? と言ったら、そこのお父さんが「車で送ってやるから心配するな」と言ったといいます。bath、つまり、お風呂を車の bus に間違えられたのです。お風呂、つまり、bath の th は歯と舌の摩擦で出す音の「ず」なのです。bath の a もアメリカ英語では、「エア、エアー」という音になります。

アメリカの英語学校で発音の猛特訓を受けた知人がこの音をマスターして帰って来ましたが、今度は日本語の「ス」がおかしくなっていました。日本語の「ス」を英語の歯擦音の「ず」で言うのです。他の連中が「あいつ変だぞ」と言い始めました。常に舌の先は上の歯の下にちょろちょろ出て来る「ず」「ず」になっていたのです。母音にも日本人が苦手な音があります。英語の east, believe などの「イー」です。

子供どうしがけんかした時に「イーだ!」という「イー」に近いかも知れません。「イー」は閉じられた口の両端が横に伸びた形で、笑ったような顔になります。写真を撮るとき、Cheese! (チーズ) と言うのはこの理由からです。別に、肉のミート (meat) でも、熱のヒート (heat) でもいいのです。この音は沢山あります。アメリカ人の人達と皆で写真を撮った時、皆で Cheese! (チーズ) と言ったのの後で見ると日本人だけケンカを売ったような顔になっていたのは英語では笑った顔になる「イー」ではなく日本語の口を尖らすチーズだったからなのです。この音をマスターしただけでグッと英語らしくなるのです。



富士山部部大会に参加して

今年度から、富士山部会を富士山部部大会と称する。当初は9月30日に開催の予定が、台風の影響で12月1日に順延になった。会場はニューウェルサンピア沼津。

東日本区役員をはじめ参加者は90名を数えました。大会は三部構成になっており、第一部は挨拶と表彰、第二部は懇親会、第三部は富士山部セミナーです。懇親会のテーブルは、クラブで固まらずにランダムな配置になっており、そのメンバーで”ワイズトーク”~KJ式によるテーブル毎での意見交換~を行いました。各テーブルでテーマがあり我々の所はIBCです。

活動状況、活動を通じて良かった点、会員獲得につなげる方法を話し合ったのですが、まとまりがなく雑談で終わ

りそうな雰囲気が出て、最後にまとめとして漢字1字が熟語で表現する事になり。皆の表情が急に締まってしまいました。第3部を仕切った大村ワイズさすがです。

熱海クラブからはメネットを含めて16名参加しました。お疲れ様でした。



【1st part 暗唱の部】

1年 1位	ペア	小出 花音 (多賀中学校)
		向井 和香奈 (〃)
2位	ペア	中村 唯菜 (泉中学校)
		樋口 樹音 (〃)
3位	ペア	中村 正真 (泉中学校)
		市川 暖朗 (〃)
2年 1位		田中 柚葉 (伊東南中学校)
2位		加藤 佳伶 (泉中学校)
3位		溝渕 凌大 (伊東南中学校)
3年 1位		小林 聖成 (泉中学校)
2位		鈴木 星 (泉中学校)
3位		村上 茜 (多賀中学校)

【2nd part 自作の部】

1年 1位	ペア	菅原 眞斗 (熱海中学校)
		加藤 尚美 (〃)
2年 1位		パーメンター ヘレン (加藤学園暁秀中学校)
2位		西村 楽奈 (三島南中学校)
3位		戸塚 亜衣 (伊東門野中学校)
3年 1位		中谷 晃大 (加藤学園暁秀中学校)
2位		森 美結 (加藤学園暁秀中学校)
3位		太田 和佳奈 (河津中学校)
熱海市市長賞		山本 柚寿 (加藤学園暁秀中学校)
熱海教育長賞		岩沢 佑一郎 (加藤学園暁秀中学校)
熱海YMCA理事長賞		土屋 和加 (下田中学校)
努力賞		大塚 豪 (熱海中学校)



藤井寛敏さん バランタイン賞受賞祝賀会

東日本区直前理事 栗本 治郎

8月に韓国で開かれた第73回国際大会(麗水)の時に、東京江東クラブの藤井寛敏さんが奥様の祥子さんが見守る中、バランタイン賞を受賞されました。この受賞の祝賀会が11月4日(日)12時から東京青山のアイビーホールで開催されました。熱海からは大川さん、札幌さん、グローリーの藤井銀次郎ご夫妻も参加しました。

バランタイン賞はワイズメンズクラブ国際協会の中で年に一人だけが受賞する最も権威ある賞で、日本では藤井さんが8人目の受賞になります。40年以上にわたるワイズ活動の中で、特にアジア地域会長、国際会長の職責の中での国際議会の改革や会員増強プロジェクトへのリーダーシップが評価されての受賞です。

私は挨拶の中で、サプライズのためバランタイン賞受賞の件を内密にして、国際大会に奥様も出席させてくださいとのミッションを受けていた等の内輪話を致しました。元日本区理事の森田恵三さんからは、祝福の言葉と共に、東西日本区ともに EMC を推進していこうとの力のこもったご挨拶がありました。

山田敏明次期理事の乾杯の発生で、アルコールと美味しいお料理でしばし賑やかな歓談のとき・・・!

つづいて、藤井さんの『ワイズは楽しー40年の軌跡』と題したパワーポイントを使った発表がありました。山あり谷ありの時期もあったそうですが、ワイズでの交流、自己研鑽と奉仕活動のなかで、その時々をベストを尽くされてきたそうです。

記念品贈呈では、記念品のバスローブと赤いタオルを身に付け、アントニオ猪木さんから藤井理事の時の決め台詞の“カモンガッツ”で大いに盛り上がりました。江東クラブらしい遊び心のある祝会でした。藤井さんの謝辞、祝賀会実行委員長の小松さんの閉会の挨拶があり、拍手喝采の中お開きになりました。

因みに、30年ほど前にグローリーの故竹内敏朗さんもバランタイン賞を受賞されています。

